

# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

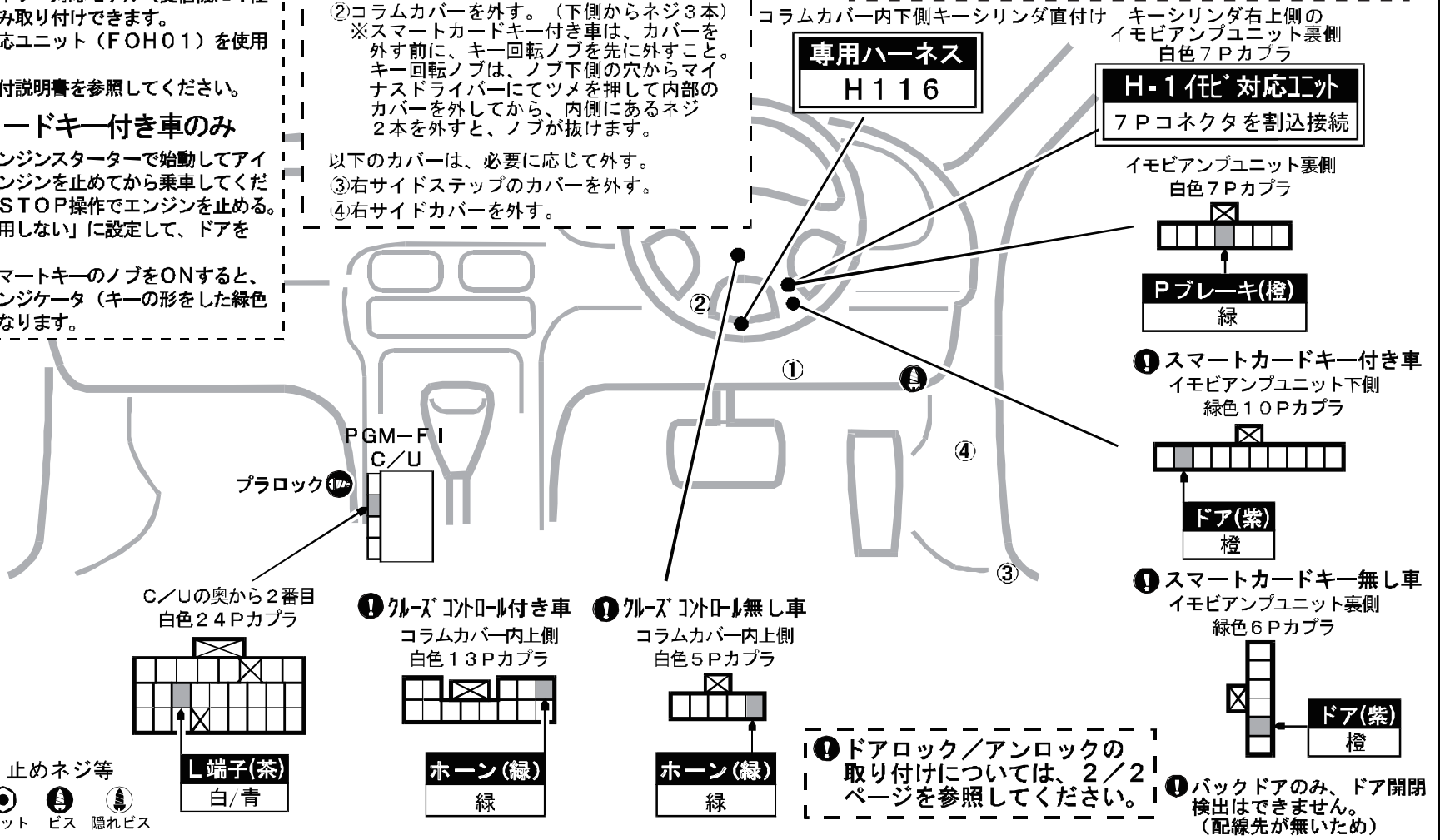
BOX No.135503

車両情報	ホンダ アコード・アコードワゴン	CL#・CM#系	1 / 2 ページ	ES-89Light	Type	N.L.
	平成14年10月~17年11月				Opt.	多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要

- ① 注意事項：イモビライザーについて**
- エンジンイモビライザーシステムが、全車標準装着されています。
  - エンジンスターターは、イモビライザー対応モデル（受信機に4極コネクタが付いているモデル）のみ取り付けできます。
  - 取り付けの際は、H-1イモビ対応ユニット（FOH01）を使用します。
  - 詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。
- ② 注意事項：スマートカードキー付き車のみ**
- スマートカードキー付き車は、エンジンスターターで始動してアイドリングをした場合には、必ずエンジンを止めてから乗車してください。…①エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める。又は、②ドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンを止める
  - エンジンを止めずに乗車して、スマートキーのノブをONすると、走行中に車両のセキュリティーインジケータ（キーの形をした緑色のLED）が常に点滅したままになります。

- ① 運転席側カバー類の外し方**
- ①ロアカバーを外す。（右下のネジ1本を外してから、手前へ引っ張り外す）
  - ②コラムカバーを外す。（下側からネジ3本）  
※スマートカードキー付き車は、カバーを外す前に、キー回転ノブを先に外すこと。キー回転ノブは、ノブ下側の穴からマイナスイボドライバーにてツメを押し内部のカバーを外してから、内側にあるネジ2本を外すと、ノブが抜けやすくなります。
- 以下のカバーは、必要に応じて外す。
- ③右サイドステップのカバーを外す。
  - ④右サイドカバーを外す。

**① 注意事項：カーアラーム（ディーラーオプション）付き車は、別売のダイオードハーネス（EP101）の取り付けが必須になります。取り付けが出来ない機種がありますので、取り付け方法とあわせて2/2ページを参照してください。**



**A/T車設定が必要な行のみのみ**

- (A/T車設定作業について)  
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
- ①車両のキースイッチをONにする。
  - ②リモコンでSTOPを押す。
  - ③車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後（約3秒後）Pレンジに戻す。
  - ④車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
  - ⑤設定完了。
- ※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2緑色)  
車両配線色

# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

BOX No.135503

車両情報

ホンダ アコード・アコードワゴン  
平成14年10月～17年11月

CL#・CM#系 2/2ページ

ES-89Light **Type** N.L.  
**Opt.** 多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要

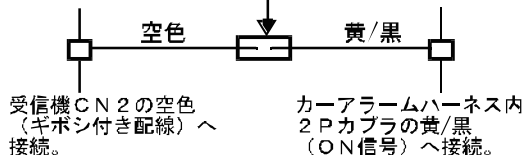
## ダイオードハーネスの接続方法

- ① ディーラーオプションのカーアラーム装着車に、エンジンスターターを取り付けする場合は、ダイオードハーネス (別売) を使用して配線が必要です。(ダイオードハーネスを取り付けせずにカーアラームがセットされた状態で、エンジンスターターで始動すると、警報のホーンが鳴ります。)

① ダイオードハーネスの配線方法  
カーアラーム (用品) のハーネスに  
テーピングされている2Pカプラ



ダイオードハーネス (EP101)



- ① ダイオードハーネスの配線 (空色と黄/黒) は、接続先を間違わないように注意してください。

- ① 使用時の注意事項 (カーアラーム装着車)  
エンジンスターター使用時は、必ずSTOP操作でエンジンを停止して、純正キーレスエントリーでアンロック操作してからドアを開けてください。(純正キーレスでアンロックしてからドアを開けないと、カーアラームが作動してホーンが鳴るため)

## ① 注意事項

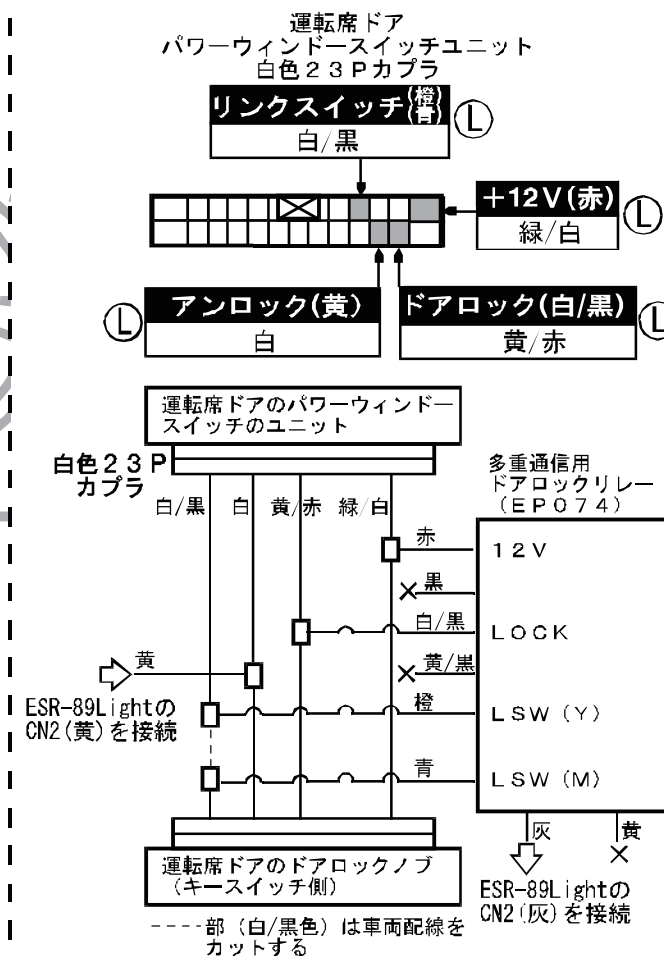
- カーアラーム (ディーラーオプション) 装着車は、下記のモデルのみです。
  - ES-89Pico (ESP11) シリアル: G0131001 以降の製品のみ
  - ES-89ProLight II (ESL24) ●Pico950 (ESP40)
  - ES-89ProLight (生産終了モデル)
  - ES-89DualPico (生産終了モデル)
- 別売のダイオードハーネス (EP101) の取り付けが必須になります。左の図を参照して取り付けをしてください。

## ① 特有の注意事項: (1)と(2)は、ES-89Lightのみ

- オートロック機能は、使用できません。
- 盗難警報 (バグアラーム) 機能をセットしてあるとき、エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のスマートカードキーシステムでアンロックを行うと、警報が作動するので注意してください。…警報のホーンが鳴りますが、異常ではありません。
- エンジンスターターでアイドリング中は、純正キーレスエントリーでのドアロック/アンロックは作動しません。…エンジンを止めてから、操作してください。なお、スマートカードキーシステムによる、ドアロック/アンロックは、アイドリング中でも作動します。(アイドリング中は、エンジンノイズ等の影響により、スマートカードキーの認識感度が悪くなり、作動しない場合もあります)

- ① ドアロック/アンロックの配線は、運転席ドアのパワーウィンドウスイッチユニットのカプラに行います。別売の多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要です。

## ドアロック・アンロック



配線内容(受信機CN2緑色)  
車両配線色

- ① 多重通信用ドアロックリレーの黒色、黄/黒色、黄色の3本の配線は、どこにも接続せずに、絶縁処理してください。